

品川区大井町駅周辺地区バリアフリー計画に対するご意見の要旨と区の考え方

意見 No.	ご意見	区の考え方
1. 計画の記載内容に関する意見		
1	計画は机上の空論であってはいけないと思います。	計画に基づく事業等を確実に推進していくよう、関係機関と連携を図りながら取り組んでまいります。
2	＜計画案27ページ＞ 「生活関連施設のバリアフリー化の現状」において、大井町駅のエレベーターやバリアフリー動線の確保を「○」としてますが、「×」であると思います。中央口側だけにある設備で都合よく駅全体を評価していると思います。	「東京都福祉のまちづくり条例」における施設整備マニュアルに基づく整備基準は満たしているため、「○」としています。今後、利用者の視点にたったバリアフリー化を進めるよう、関係機関に働きかけてまいります。
3	＜計画案32ページ＞ 「まち歩き点検調査結果から見たバリアフリー化の現状」について、検証の範囲から大井町駅西口が外れているので有効ではないと思います。	まち歩き点検調査につきましては、一定の範囲を定めたモデル地区として経路を設定しています。したがって、本調査の経路のみがバリアフリー化の検証・改善を行う対象となるものではなく、本調査の経路に含まれない範囲においては、調査で得られた当事者視点による気づきを活かし、課題の発見・改善に取り組んでまいります。
2. 具体的な整備・取組等に関する意見		
(1) 道路に関する意見		
4	大井町駅東側(きゅりあんの裏)の道路の歩道の勾配がきつく、雨の日に滑りやすいので改善してほしいです。	安全・安心・快適な歩行空間となるよう、歩道の段差や勾配の解消等を進めてまいります。
5	西友大井町店前の横断歩道の段差をなくしていただきたいです。	
6	大井町線路沿いのフェンス下の段差と傾きを改善していただきたいです。	ご意見として承ります。 所管部署・事業者へご意見をお伝えするため、具体的な箇所等をお教えたいただければ幸いです。
7	見晴らし通りの電柱撤去・地中埋設は早急に実施してほしいです。 道幅の狭さと電柱の存在が、接触事故や渋滞の主要因になっているように思います。	ご意見として承ります。 区内の電線類の地中化は、都市計画道路や市街地再開発事業にあわせて実施しており、他地域における新しい計画は現在ありません。 見晴らし通りに関しましては、安全な歩行空間の確保に向け、路上の占有物への指導強化等に努めてまいります。
8	見晴らし通り全線の電柱地中化は必ず実施してほしいです。 狭い道幅に、沿道の家屋の植木鉢、商店の看板等が歩行者や車両の通行領域までせり出し、かつ、各所(特に交差点付近)に林立する電柱が見晴らし通りの円滑かつ安全な通行、ならびに見晴らし通りへのスムーズな出入り(右左折)を阻害する看過しがたい障害物となっています。	
9	品川道踏切(大井町駅の南にある踏切)は、時間帯によって開かずの踏切となっており、また、遮断機が上がってもすぐに下り、渡ることでできる時間が短い踏切です。 道路に対して線路のレールが斜めになっているため、ベビーカーのタイヤの大きさによっては毎回レールに挟まり、踏切を渡るのに苦労しています。また、高齢者が渡りきれず、踏切内に閉じ込められる光景もよく見かけます。 これまで、この状況を放置してきたことに疑問を感じます。危険な状態を解消するため、エレベーターの設置を希望します。	ご意見として承ります。 なお、当該踏切に関しては、区としても大井町駅周辺地区の区域内における課題であると認識しておりますので、引き続き、課題解決に向けた検討、調整に努めてまいります。
10	大井町駅周辺は自転車が走行しにくいと感じています。	ご意見として承ります。 ハード整備だけでなく、心のバリアフリーとして、支えあいのまちづくりのための「おたがいさま運動」の強化・意識啓発に努めてまいります。
11	放置自転車の撤去、通行量に対して狭い道幅の改善をお願いしたいです。	ご意見として承ります。 放置自転車対策の推進や歩道の有効幅員の確保等、ソフトとハードの両面から安全で快適な歩行空間の整備を進めてまいります。
12	歩道の植栽をもっと綺麗なものにしてほしいです。	ご意見として承ります。
13	大井町駅から区役所・大崎駅方面への遊歩道がほしいです。	ご意見として承ります。 区役所通りは現在歩道が整備済みであります。安全・安心・快適な歩行空間となるよう努めてまいります。
14	信号や段差がなく、車いすやベビーカー、盲導犬等の優先路として、施設を回遊する専用路(回廊)を整備してほしいです。 理由として、既存の施設を活かしたバリアフリー化によって、以前よりも動きやすくなりましたが、エレベーターをいくつも乗り継ぎ、坂を上り下りし、角をいくつも曲がらなければ目的地へ辿り着けません。とくに、高齢者用の車いすは重量もあり、補助している側も高齢者であったり、普段あまり行かないところは要領を得ないため、バリアフリーの場所に気づかないケースも多々あります。できるだけ混雑時をさけても、用件によっては通勤時間帯にぶつかり、双方にとって不都合が生じ、とくに雨天時には最悪です。	ご意見として承ります。 また、ハード整備だけでなく、心のバリアフリーとして、支えあいのまちづくりのための「おたがいさま運動」の強化・意識啓発に努めてまいります。

意見 No.	ご意見	区の考え方
(2)大井町駅または大井町駅付近の昇降設備に関する意見		
①大井町駅東側・ペDESTリアンデッキに関する意見		
15	大井町駅東側のペDESTリアンデッキから地上部に下りる階段の位置が不便に感じています。	ご意見として承ります。 なお、現在の階段の位置は、周辺の建築物や道路状況等より計画・整備したものにになります。
16	現在妊娠しており今後ベビーカー利用者となります。いつも東芝病院方面からペDESTリアンデッキ経由で大井町駅を利用していますが、JR大井町駅中央口東側(ペDESTリアンデッキ側)にはエレベーターがありません。 きゅりあんの建物内にはエレベーターがありますが、不便ですので、駅西側(阪急側)と同様に駅東側にもエレベーターを設置していただけないでしょうか。	ご意見として承ります。 また、関係する施設管理者へも意見をお伝えします。
17	JR大井町駅中央口東側(ペDESTリアンデッキ側)には、きゅりあんとヤマダ電機の建物の中にしかエレベーターがなく、さらに、利用できる時間帯が限られています。エレベーター利用者には移動等に不自由な人が多いのに、使い勝手が非常に悪いです。 高齢者やベビーカー利用者がタクシーを利用する際の動線をどう考えているのか、現在の設計では理解に苦しみます。動線を考えて設計するべきだと思います。 また、エレベーターは、誰もが一目でわかる場所に設置しないと意味がないと思います。具体的には、JR大井町駅中央口東側すぐのアトレやびゅう付近に設置を希望します。 利用時間も5:00～25:00にするなど、利用者目線で考えていただく必要があります。	
18	大井町駅東側にエレベーターの設置をお願いしたいです。	
②大井町駅西側(阪急側)に関する意見		
19	JR大井町駅西側(阪急側)とJR大井町駅中央口改札を結ぶエスカレーターがー列(上り)しかないため、車いすやベビーカーでの移動がしづらいです。	施設管理者(東日本旅客鉄道(株))へご意見をお伝えいたします。 なお、本計画中においても、「大井町駅西側ロータリー周辺の整備の検討」を記載しており(計画案43ページ)、区としてもご意見を承りたいと思います。
19	JR大井町駅中央口からコンコースを通り、駅西側に下りるエレベーターをもっと大きいものにしてほしいです。商業施設を結ぶ動線であり、かつ、利用者も多い割に、エレベーターのサイズが小さすぎると思います。	
③大井町駅西口(東急大井町線改札側)に関する意見		
20	JR大井町駅の東急大井町線側(西口改札側)にはエレベーターがありません。下神明駅から東急大井町線を利用し、大井町駅でJRに乗り継ごうとしたとき、最短の乗り継ぎ経路にはエスカレーターしかありません。 やむを得ず、JR大井町駅を利用する際にはタクシーで大井町駅まで行き、阪急側のエレベーターを利用します。 東急大井町線からJRに乗り継ぐ車いすの方はどうされているのでしょうか。駅構内にはスペースがあるのに、なぜエレベーターを設置しなかったのか不思議に思います。	施設管理者(東日本旅客鉄道(株))へご意見をお伝えいたします。 なお、本計画中においても、「乗り換え時のバリアフリー動線の確保のためのエレベーター設置の検討」を記載しており(計画案40ページ)、区としてもご意見は承りたいと思います。
21	東急大井町線を利用してJRに乗り換えようとしたとき、車いすやベビーカー利用の人たちは、JR大井町駅の西口からホームに下りれないため、横断歩道を渡り、中央口(アトレ側)まで移動しなければなりません。道中は坂道であり、雨天時には濡れてしまい、距離も離れているため不便です。 また、西口は単に東急大井町線への乗り換えだけでなく、劇団四季の利用者、品川区役所を利用される方、JR東日本車両センターにお勤めの方、周辺の学校に通学される方なども利用されます。もし、骨折したりして松葉杖や車いすになったときや、ベビーカーで移動する際は不便を強いられます。 そのため、早急な西口のエレベーター設置を希望しています。 JRにも相談しておりますが、区もJRと共同で改善を検討していただけないでしょうか。	
22	JR大井町駅西口改札側にエレベーターを設置してほしいです。 現在エスカレーターしかなく、東急大井町線からの乗り継ぎがとても不便です。	
23	東急大井町駅の改札付近のエレベーターの地下階や、イトーヨーカドー大井町店地下階からりんかい線大井町駅の改札へのルートがありますが、りんかい線の改札階までのエレベーターがなく、車いすで移動できないため、雨天時などにはとても不便を感じています。 車いすでの経路を確保するか、その経路が確保できないのであれば、きちんと明示しておいていただくことがよいと思います。	施設管理者(東京臨海高速鉄道(株))へご意見をお伝えいたします。 なお、本計画中においても、「乗り換え時のバリアフリー動線の確保のためのエレベーター設置の検討」を記載しており(計画案40ページ)、区としてもご意見は承りたいと思います。
24	東急大井町駅の改札口にあるエレベーターをりんかい線の改札階まで行くようにして欲しいです。 中途半端な階で止まり、りんかい線の改札口まではエスカレーターを使わなければならないので、困りました。りんかい線の改札階まで行かない旨の注意書きはありますが、文字が小さいので気づきにくいです。	施設管理者(東京急行電鉄(株))へご意見をお伝えいたします。
25	身体障害により電動車いすを利用している者ですが、東急大井町駅の改札から地上に下りる際、7～8段の階段をエレベーターで下りるのが不便に感じています。 お年寄りの方やベビーカーを利用されている方が重なってしまう際には、地上に下りるまでに10分ほど時間を要するときもありました。数段の階段であれば、折り返し型ののすロープの併設が望ましいと思います。	
26	東急大井町駅の改札口にスロープを設置して欲しいです。エレベーターはありますが、数段の階段のためにエレベーターの順番待ちをしなくてはならないのはストレスを感じます。	

意見 No.	ご意見	区の考え方
(3)建物等施設内の設備に関する意見		
27	公共交通機関のトラブルによる振替輸送の案内が、音声でのみされています。磁気ループの敷設またはディスプレイ表示装置を設置してリアルタイムの情報を得ることができるようにすべきです。	鉄道事業者へご意見をお伝えします。
28	公共施設や公的施設内に、磁気ループやディスプレイ表示装置を設置してあるところがほぼ皆無であります。 例えば、銀行や郵便局の金融機関や病院に、個々に相談あるいは個人情報が他者に分からないようにするための、カウンター用磁気ループやカウンター用ディスプレイ表示装置、筆談器を設置していただきたい。	ご意見として承ります。 また、生活関連施設の管理者へもご意見をお伝えします。
29	公共施設において、多くの方がともに共有していく場(例えば、音楽ホールや研修会場、会議室等)にも、磁気ループやディスプレイ表示装置を設置していただきたい。	ご意見として承ります。
30	交番にカウンター用磁気ループやカウンター用ディスプレイ表示装置、筆談器を設置していただきたい。	警視庁へご意見をお伝えします。
31	多機能トイレの入口に、ベビーベッドの有無だけではなく、大人も横になれる引出し式簡易ベッドの有無も情報として標示してほしいです。 大人の障害者でおむつ交換が必要な方もいますので、「多機能」だと安心して入ったらベビーベッドしかなく、しかたなく床にバスタオルを敷いて交換した経験が何回もあります。区役所の車いすトイレにあるように、ベッドの有無の標示を追加してください。	ご意見として承ります。 また、生活関連施設の管理者へもご意見をお伝えします。
(4)交通安全施設に関する意見		
32	信号機の表示画面を大きくすることで、聴こえにくい、見えにくい方々の安全を確保していくべきであります。	警視庁へご意見をお伝えします。
33	ゼームス坂通りにある寿司屋「ありむら」さんの前の信号機について、青信号から赤信号に変わるのが早く、高齢者が渡りきる前に変わってしまうので是正していただきたいです。	
(5)心のバリアフリーに関する意見		
34	残念なことです。が、高齢者や障害者等の中には、何かしてもらうことが当然といった態度や、感謝の気持ちをもたない人がいます。一方で、健常者には、高齢者や障害者等に対して、何をして良いか分からなかったり、素知らぬ振りをする人が多いと感じています。 このような心の壁を取り除いていき、バリアフリーの精神的な環境が整うことで、すべての人が気持ち良く、住みやすいまちになると考えています。	現在区では、心のバリアフリーの推進として、「おたがいさま運動」の普及啓発に努めているところでありますが、いただきましたご意見を踏まえ、取組をさらに強化してまいりたいと思います。 また、交通事故防止対策については、区内警察署と連携して、高齢者と自転車利用者を重点に参加体験型を基調とした幅広い交通安全教育や、趣向を凝らした交通安全啓発活動により交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努めているところであります。また、小学生に対する交通安全教育につきましては、各学校において市民科等で実施しております。
35	譲り合いや助け合いの精神を育み、使う人の立場にたった本当に使いやすく、やさしく親切で便利な施設や道路(歩道)、用具、案内(ガイド)等の整備・設置・作製を行うことが、必要不可欠だと思います。	
36	「聴覚障害者＝視覚表示による対応」ではなく、音を聴く「音のバリアフリー」の視点も必要であり、聴こえにくい高齢者にこそ音での伝達をしていくことが人権の尊重につながり、聴覚のユニバーサルデザインといえると思います。	
37	いまだ歩道を自転車が行き止まりすることもあり、危険を感じております。	
38	小学生に対して、自転車や歩行中のマナーについて学校等で学習できるようにしてほしいです。 障害者に対してだけでなく小学生自身にも危険と思われる行為として、自転車走行時では、スピードの出しすぎ、障害者の脇(歩道)のすり抜け、無灯火があります。また、ゲームしながらであったり、本を読みながらなどのながら歩きも危険と思われます。	
(6)法令等に関する意見		
39	後方からの自転車の走行音等が聴こえないことで、聴覚障害者と自転車との接触事故が起こりやすく、自転車使用時の人の間をすり抜ける際の距離を条例で自動車と同じ距離に定めて厳罰化してほしいです。 とくに、心のバリアフリーの観点から、被害者が聴覚障害者や高齢者・幼児であった場合の罪を重くしていくことなど考えられます。	ご意見として承ります。
40	不特定多数の方が集まる場での案内スピーカー装置について、聴覚障害者にも聴き取りやすいものの設置を義務付けしてほしいです。	ご意見として承ります。
(7)まちづくり全般に関する意見		
41	東京都では平成7年に「東京都福祉のまちづくり条例」を制定したが、磁気ループの整備がされてなく、それらの完全実施が先決かと考えています。 大井町駅は、東急線、JR、りんかい線の3線が乗り入れていて、また、周辺に特別支援学校もあることから、他地域へ誇れるまちづくりをしなくてはならないと考えています。しかし、聴覚障害者に対する気づきがないことを残念に思っていました。 聴覚障害者に配慮したまちづくりに取り組んでいるところはどこにもなく、大井町がモデルケースとなるような政策を行い、2020年の東京オリンピックに来日される方々を迎えることで、世界に誇れる大井町を觀てもらおうことができると考えます。	ご意見として承ります。
42	最近の再開発された街をたずねると、巨大なショッピングモールを核として街をつくる印象が強く、どこも同じでつまらなく感じています。防災対策として広い道路は必要ですが、人々が集う商業施設(商店街)は、一方通行くらいの道幅(横浜元町のような)とし、木々を植え、そぞろ歩きや休憩ができる落ち着いたまちづくりをお願いします。	ご意見として承ります。